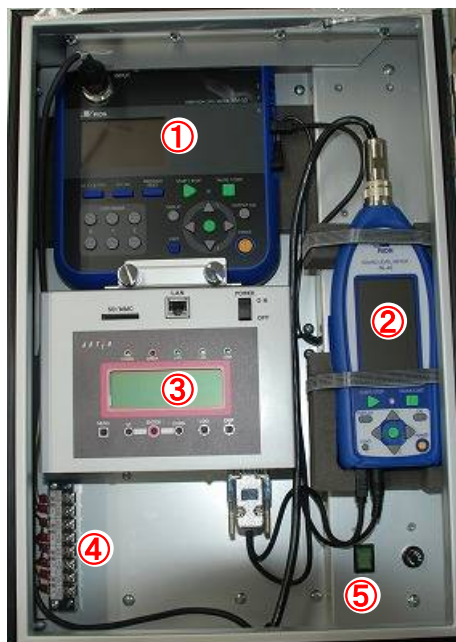


EC-AKT03 説明書

この製品は「ログ」ボタンを長押し(2秒)するだけの簡単操作でデータ記録が開始されます。タイマー設定など必要な場合には、操作マニュアルに従い操作をお願いします。

◆格納品一覧



- ①振動計
RION製VM-55EX
- ②騒音計
RION製NL-42EX
- ③指示器
騒音振動計用
各種設定を行う
- ④警報用端子台
24V電圧出力
※端子のつけ間違いに注意
- ⑤主電源スイッチ
全ての機材の主電源

◆指示器 コネクタパネル



表示器 ポート×2
増設外部表示器を接続
※ 接続用LANケーブルは
ストレートケーブルを使用

※ ⑤の電源を投入すると騒音振動計の電源も自動的に投入されます。
騒音振動計は、出荷時に初期設定されておりますので、電源投入後は
キーロックがかかっております。設定を変更しないでください。

◆指示器 ランプ・ボタンの名称と説明

③-2. SD/MMCスロット
データ記録用SDカード挿入口
※ SDカードを抜く際は、必ずデータ記録
機能の停止を実施

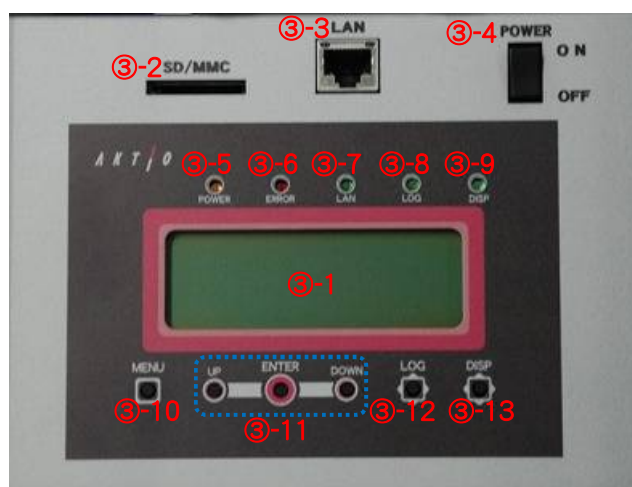
③-5. POWERランプ
指示器に電源投入後に点灯

③-6. ERRORランプ
エラー発生時に点滅(液晶もエラーを表示)

③-10. MENUボタン
設定時にメニュー(LCD画面表示)を切り替え

③-11. UP、ENTER、DOWNボタン
UP、DOWN：メニューや設定値を選択
ENTER：メニューや設定値を決定

③-1. 液晶表示部
計測値や設定時にメニューを表示



③-3. LANポート
パソコンやHUBなどと接続

③-4. 指示器電源スイッチ
指示器の電源スイッチ

③-7. LANランプ
ネットワーク通信中に点灯

③-8. LOGランプ
SD/MMCカードへデータ保存中に点灯

③-9. DISPランプ
LED表示がON時に点灯/OFF時消灯

③-12. LOGボタン
SD/MMCカードへデータ記録の開始・
停止を切り替え

③-13. DISPボタン
白色LED・増設外部表示器の計測値表示
ON・OFFを切り替え

データ記録の開始と停止

SDカードは4GB以下のものをご利用ください。※SDHCはご利用できません
フォーマットはFAT形式で行ってください。

◆データ記録の開始

1. 指示器のコネクタパネル部にある「SD/MMCポート」(図A)にSD/MMCカードを挿入します。
2. LOGランプ(図B)が点滅し、消灯するとSDカードを認識します。※1
3. LOGボタン(図C)を2秒長押しし「ピッ! ピッ!!」と鳴り、LOGランプ(図B)が点灯するとデータ記録を開始します。

図A SD/MMCポート



図B LOGランプ

図C LOGボタン



◆データ記録の停止 (※SDカードを抜く時に必ず行ってください)

1. LOGボタン(図C)を2秒長押しし、「ピッ! ピッ!!」と鳴り、LOGランプ(図B)が消灯するとデータ記録を停止します。
2. LOGランプ(図B)消灯後に、SD/MMCカードを安全に抜くことができます。
※ データ記録中(LOGランプ(図B)点灯中)にSDカードを抜くと、SD/MMCカードに記録したファイルが壊れることがあります。壊れたファイルは復旧することができませんので、必ずデータ記録の停止を行ってからSD/MMCカードを抜いてください。

※1 「ピピピッ」と音が鳴り、③-3.ERRORランプが点滅すると、SDカードに関連するエラーが発生した可能性があります。③-1.液晶表示部のエラーメッセージに従い、SDカードの交換やフォーマットを行ってください。

製造メーカー

環境クラウドサービス

〒361-0012

埼玉県行田市谷郷1丁目16-10 電話 048-594-9007